

第9期 小金井市地域自立支援協議会 部会活動報告

部 会 名	相談支援部会
開 催 日 時	令和7年1月23日 ・ 18:00 ～ 19:15
記録担当委員	川田 義廣
<p>【協議概要】 事例検討を行った。</p> <p>(事例概要) 軽度認知症のある父親と精神疾患のある息子の二人暮らしの事例。両者は時に労りあい、時にストレスの生じる関係であるが、息子の精神疾患の悪化を招く一因となっている。現在息子は入院中であり、退院後には世帯を分離する計画が出ているが一人暮らしに不安がある。今後、どのような支援が考えられるか。兩人ともに生活保護受給者。</p> <p>(父親との関係) ・ 父親からのストレスが病状に影響しているが、父親が息子を支えようとする気持ちや、息子が父親を頼る部分があるという状況の理解。</p> <p>(精神疾患に関して) ・ 精神疾患の改善が見られないと行政の範囲を超えた困難さがあるが、いずれ退院するので行政として生活支援の準備は必要である。</p> <p>(改善の方向について) ・ 父親息子共に支援が必要である。ある程度近い関係を保ち、二人の間のバランスを取るようグループホームなどの準備をしなければならない。 ・ 会いたいという希望に応えられることが必要だが、どうしても接触が増え、行政関係者がキーパーソンとして役割を果たせるか難しい。 ・ 父親が施設に入っていて、息子が会いたい時に訪れるという状況が出来たら良い。 ・ 距離をおいて、すぐには行けないがたまには行けるという状況は考えられる。</p> <p>(その他) 事務局である市の担当からグループホーム、作業所などについてコメントがあった。</p>	
<p>【次回の開催日程】 令和7年2月13日（木） 17時から 前原暫定集会施設A会議室</p>	